

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称
平成28年度第2回水戸市健康づくり推進協議会
- 2 開催日時
平成28年10月6日（水）午後2時00分から午後4時00分まで
- 3 開催場所
水戸市保健センター2階 予防接種室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委 員 原毅, 早船徳子, 青木かを里, 猿田範男, 大澤賢祐, 岩間秀男, 安齊昭子, 矢田部秀夫, 田上恵子, 石渡勇, 堀江恵子, 田中真己, 袴塚孝雄
 - (2) 執行機関 根本一夫, 大曾根明子, 川津英臣, 清水圭子, 谷津好行, 吽野洋一, 小林秀一郎, 岡部裕子, 龍田晴美, 青野朱実, 加藤正恵, 谷津洋子, 澤島暁子, 筒井貴恵, 城戸麻衣子
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）について(公開)
 - ア 報告事項
水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）について
 - イ 議事事項
水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）について
 - (2) その他(公開)
- 6 非公開の理由 適用なし
- 7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人
- 8 会議資料の名称
 - ・平成28年度第2回水戸市健康づくり推進協議会次第
 - ・水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）
 - ・第2回水戸市健康づくり推進協議会ご意見票
 - ・みとちゃん健康マイレージ
 - ・子宮がん検診「私たちにも関係があるガンがある」

9 発言の内容

- 議長 議題に入ります。本日の議題は1件です。水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）について事務局から説明をお願いします。
- 執行機関（水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）について説明）
- 議長 これらに関して御意見や御質問がありましたらお願いします。
- ___委員 4ページについて、人口は増えているのに出生数が減っています。これは人口の流入が原因ですか。
- 執行機関 転入によるものです。
- ___委員 6ページの図2-5について、死亡原因の上に凡例があると分かりにくいのではないのでしょうか。
- 執行機関 修正いたします。
- ___委員 10ページと22ページについて、受診率が低いのですが、受診している人の年代別の受診傾向などは分かりますか。未受診者対策の取組はどうなっていますか。もう少し詳しく知りたいです。
- 執行機関 これから説明させていただく施策の展開で記載されています。
- ___委員 24ページの評価方法について、±5%や、三角（△）やバツ（×）印などありますが、見方が分かりにくいです。
- 執行機関 前回と今回のアンケート値の比較です。分かりやすく修正いたします。
- ___委員 改善が見られないものは、悪化という表現にしてはいかがでしょうか。評価の仕方の検討が必要だと思います。それと目標値が高すぎるので検討してはいかがでしょうか。
- 執行機関 目標値は国や県に合わせたものとなっています。評価方法については再度検討いたします。
- ___委員 肺がんで亡くなる方が多いので、重点施策や体系図のたばこ施策のところも重点の表記をした方がよいのではないのでしょうか。
- 議長 がん対策の強化で、受診率を上げることに力を入れて展開していく考え方がよいと思います。たばこイコール肺がんというわけではありません。たばこはがん全部に関係します。
- ___委員 なぜ死亡率が一番高い肺がんを重点施策に入れないのでしょうか。
- 執行機関 たばこの施策を重点とし、重点施策に肺がんの対策を追加することを検討していきたいと思います。
- ___委員 子宮がん対策は少子化対策にもつながります。子宮がん検診の受診率が半分に落ちているのでかなり強力な体制が必要です。水戸市でもHPV検査の早期導入を希望します。また卵巣超音波検査も追加してほしいです。他の疾患の発見につながります。
- 執行機関 早急に検討していきます。
- ___委員 29ページのピロリ菌検査について、具体的にどのように児童に実施するのでしょうか。また乳がんのマンモグラフィー検査を定期的を実施するとのことですが、被ばく量の問題などどのようになっていますか。

- 執行機関 ピロリ菌検査については教育委員会で検討中です。マンモグラフィー検査は国の指針で2年に1回の実施が適当となっています。
- ___委員 疾病予防が中心ですが、健康寿命を保つために何をすればよいのでしょうか。健康づくりの計画が示されていません。健康寿命が高い市町村ではどんな取組をしているのでしょうか。
- 執行機関 他市町村との健康寿命の比較は算出方法の違いにより比較ができませんが、茨城県の健康寿命は高い方です。介護予防事業の取組が本市は全国でも高くなっており、各施策を総合的、重層的に展開してまいります。
- ___委員 国民生活基礎調査は何年に1回行うのでしょうか。また対象者はどのようなになっているのでしょうか。
- 執行機関 3年に1回の調査です。
- ___委員 対象者により数値が変わるので、県との比較は難しいですし意味がありません。目指す姿が健康寿命の延伸というのは引っかけります。
- 議 長 疾病のことだけでなく食事、運動についてはいかがですか。
- ___委員 55 ページの納豆の普及について、食生活改善推進員が各支部でメニューを考えて工夫しながら実施しているものです。よろしくお願いします。
- 議 長 ウォーキングアプリが入っていないので入れた方がよいと思います。
- ___委員 健康寿命を延ばすためには、転倒予防や筋力をつける運動などが大切だと思います。保健推進員はいきいき健康クラブを各支部で実施しています。健康寿命の延伸に貢献していると思います。40 ページの介護予防事業にいきいき健康クラブを追加してほしいと思います。保健推進員は市内に300人います。全市民センターで実施しており大変大きな事業だと思います。
- 執行機関 追加したいと思います。
- 議 長 女性は地域に出ていますが、男性が出るような施策が必要だと思います。
- ___委員 42 ページの妊産婦のメンタルについてですが、産後うつ自殺が多いので取り上げてよいと思います。子供のメディア漬けも問題です。心の発達に影響します。人とのコミュニケーションが取れない、考えることの欠如、社会性が低いなどの問題が出てきます。虐待にもつながるので子どもの心のケアが必要です。良い環境を作ってあげるのが大人の役目だと思います。
- ___委員 若い人への食育の取組はありますが、高齢者への取組はないのでしょうか。それと高齢者の人間ドックの利用率はどのくらいでしょうか。
- 執行機関 高齢者の食育は低栄養について、健康づくりは介護予防事業で取り組んでいます。人間ドックの利用については、後日お示しいたします。
- ___委員 高齢者は介護予防という表現を嫌がるので、変えてはどうでしょうか。
- 議 長 9 ページで高齢者健康診査の受診率は伸びています。職場健診は強制ですが、退職者への受診勧奨が大切だと思います。
- ___委員 特定健康診査に行く人が少ないので、保健推進員が近隣の方へ声掛けをしています。
- ___委員 34 ページのがん予防推進員とはどのような方たちなののでしょうか。

執行機関 茨城県が主催するがん予防推進員養成研修を受けた保健推進員や食生活改善推進員の方たちです。保健推進員や食生活改善推進員について、まだ知らない市民もいるかと思しますので、行政側でこれらの方々の周知、支援をしていきたいと思ひます。

____委員 計画の実施体制や管理体制はどのようになっていますか。

執行機関 関係各課と会議を持ち、計画の素案を作っています。さらに実務者担当会議も実施しています。計画策定後も具体的に推進できるように関係各課と連携して取り組んでいきます。

____委員 口腔ケアはどのようになっていますか。

執行機関 水戸市歯科保健計画で実施していきます。

____委員 がん教育についてはどのようになっていますか。

執行機関 教育委員会で実施してまいります。現在も茨城県の事業ですが、中学校で生徒・保護者を含め実施されており、今後とも連携してまいります。

執行機関 本日は貴重な御審議ありがとうございました。